

レジメン名	mFOLFOX6 + P-mab
対象疾患名	大腸がん
1クールの日数	14日
催吐性リスク	中等度
その他注意事項	RAS野生型

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1
2	生食 ベクティビックス (P-mab)注	100mL 6mg/kg		1時間	
3	生食	50mL		5分	
4	グラニセロン注 デキサート注	1mg 50mL 9.9mg		15分	
5-a	ブドウ糖 オキサリプラチン (L-OHP)注	500mL 85mg/m ²		2時間 (bと同時)	
5-b	ブドウ糖 レボホリナート注	250mL 200mg/m ²		2時間 (aと同時)	
6	ブドウ糖 5-FU注	50mL 400mg/m ²	5分		
7	生食 5-FU注	適宜 2400mg/m ²	点滴静注 (持続)	46時間	day 1-3

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、口内炎、色素沈着、骨髄抑制、肝障害、末梢神経障害、アレルギー、皮膚障害(皮膚乾燥、ざ瘡様皮疹、爪囲炎、掻痒症)、低Mg血症、Infusion reaction

【その他注意事項】

- 5-FU: ワーファリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)。
- L-OHP: アレルギーは7~8回目で起こりやすい。
- P-mab: 皮膚障害対策として保湿剤、ステロイド外用剤、ミノサイクリンを使用する。